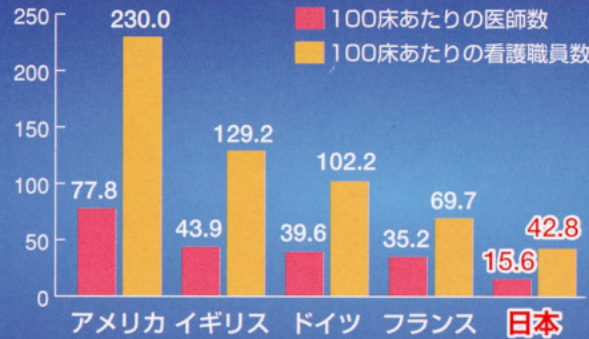


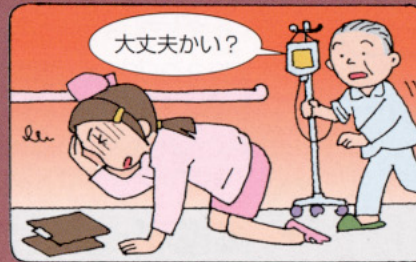
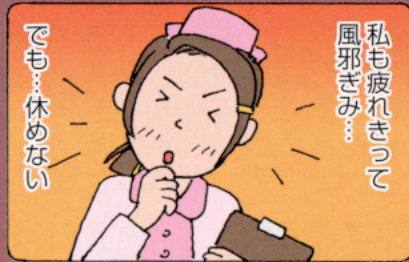
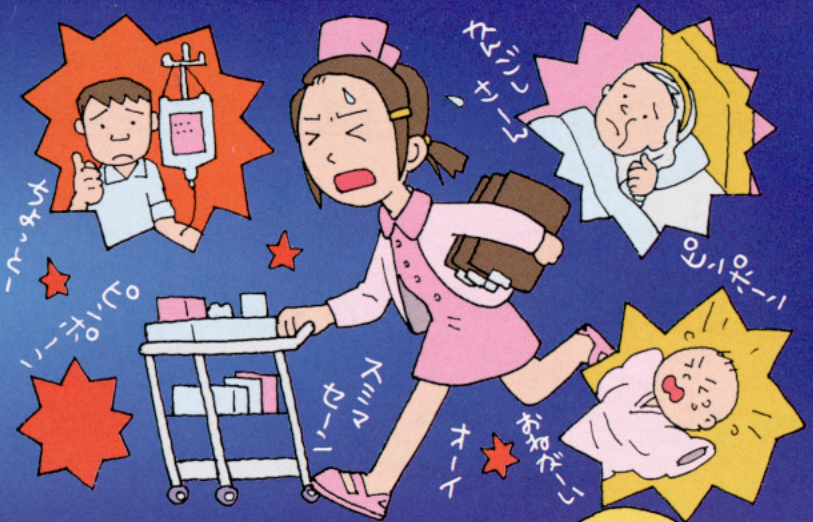
# 医療現場は 深刻な人手不足

# 安心して安全な 医療・看護のために 増員を!

## こんなに少ない日本の人員体制



出典：OECD資料等から厚生労働省が作成



## 聞いて ください!



分きざみで業務をこなし、いろいろ訴える患者様のお話をきく時間も十分にとれず、後ろ髪を引かれる思いで次のナースコールへ走ります。「ちょっと待ってね」と何度も言わなくてはなりません。どの患者さんにも、安心して安全な入院生活を送って欲しい。でも、現状では全くできません。看護師を増やして下さい!

## 無謀な診療報酬の引き下げ

### 危惧される、看護師などの削減や医療水準の低下

※診療報酬とは、患者の治療や使用した薬に対して「国」が責任を持って病院などに支払うお金

いま、医療現場は、看護師などの人手不足で、「安心・安全」の医療・看護が脅かされています。調査では、看護師の86%が、「この3年間にミスやニアミスをおこした」と答え、約3分の2の看護師が健康不安を訴えています。職場では増員が切実です。働き続けられず、職場を去る看護師も続出しています。

しかし、政府は、今年4月から診療報酬を過去最大の3.16%（約1兆円の医療費に相当）も削るとしており、このままでは、看護師など医療従事者の削減や医療水準の低下が危惧されます。患者・国民が切実に求める「安心・安全」の医療・看護へ、国は責任をもって予算を増やすべきです。

## 共に声を上げてください

私たちは、患者負担ばかり増やし、高齢者に医療制度の矛盾をしわ寄せする政府の医療制度改悪に反対するとともに、「安心・安全」の医療・看護をめざし、切実な看護師等の増員をめざす運動をしています。医療や介護に国がもっと責任を持つべきです。

署名にご協力ください。また、私たちと共に、「患者負担増・保険給付削減の医療制度改悪反対」「看護師ふやせ」「地域医療を守れ」の声を上げてください。

